

災害に備えて

# 大地震が発生した時のために

## あなたと家族を守る住まいの点検

阪神・淡路大震災では、犠牲者の8割以上の人が家屋や家具の転倒・倒壊による圧死・窒息死でなくなっています。地震によって、恐ろしい凶器へと変わる物が家庭内の身の回りにもたくさんあります。

地震にそなえて、我が家の内外を再点検して家族の安全を確保しましょう。

### ①家の中に安全な空間を確保しましょう

普段使っていない部屋等に家具などをまとめて置きましょう。少しでも部屋を広く使い安全なスペースを確保するようにしましょう。

### ②寝室、子供や高齢者のいる部屋には家具を置かない

就寝中に地震に襲われると大変危険です。子供や高齢者、病人などは倒れた家具が妨げとなって逃げ遅れることとなります。

### ③家具の配置を考える

家具と壁の間に遊びがあると倒れやすくなります。家具の下に小さな板や転倒防止の専用パットを差し込み、壁によりかかるように固定しましょう。畳の上に置く場合は家具の下に板を敷きます。

### ④安全に外へ出られるように避難路の確保を

玄関などの出入り口までに倒れや

すい家具などを置かないようにしましょう。いろいろと物を置くと、いざというときに物が散乱して避難路をふさいでしまうことがあります。

### 家具等の転倒・落下を防ぐポイント

#### ◆食器棚

- ① L字金具などで上部を固定する
- ② 2段重ねの物は上下を金具で連結する

#### ③棚板には滑り止めにふきんなどを敷く

#### ④開き度に留め金具をつける

#### ⑤ガラスに飛散防止フィルムを貼る

#### ◆タンス・本棚

- ① L字金具、支え棒などで上部を固定する
- ② 2段重ねの物は上下を金具で連結する

#### ③本は重い物を下に、軽い物の上に置く

#### ◆照明器具

- ① つり下げ照明器具は3〜4箇所をチェーンと器具で天井につなぐ
- ② 蛍光灯は蛍光管の両端を耐熱テープで止める

#### ◆テレビ

- ① 低い位置に固定して置く
- ② テレビの上には何も置かない

### 家の周囲も

#### 確認しましょう

#### ◆屋根

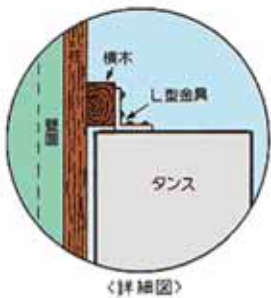
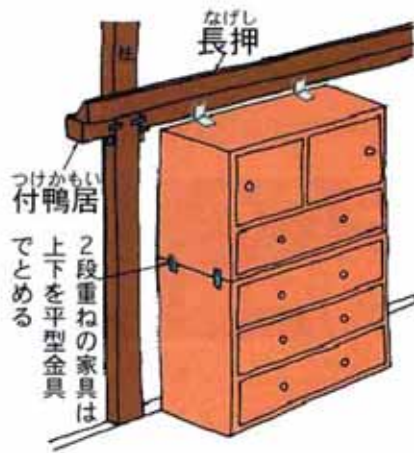
破損した屋根がわら等は補強しておきましょう。

#### ◆ベランダ

落下しそうな植木鉢や物干し竿などを整理整頓しましょう。

#### ◆プロパンガス

ボンベは上下2本のくさり壁に



〈詳細図〉



しっかりと固定しましょう。

#### ◆プロック塀

ひび割れや傾き、破損箇所はないか確認しましょう。

地震はどの程度の規模でいつ起こるかわかりません。しかし、日頃の準備と心構えがあれば被害を最小限に抑えることができるはずですので、できることから始めて地震に備えましょう。